

HAKUOH JHS NEWS

白鷗大学足利中学校新聞 -vol.86-



発行所 / 白鷗大学足利中学校新聞委員会 足利市伊勢南町4-3 TEL.0284-42-1131

生徒会主催

新入生歓迎行事

生徒会長 青木菜都子

新入生歓迎行事は、新入生が一日も早く中学校生活に慣れるために開かれる会です。土曜日の1限から3限まで行う大きな行事の一つでもあります。そのため、生徒会役員は春休みから準備を行いました。「新入生が参加しやすい会」、「上級生と一緒に盛り上がるゲーム」など、少しでも新入生が楽しめるようにと話し合いました。

迎えた当日。初めに部活動・同好会の活動日や練習内容など、実演を交えて各部・各同好会の長を中心に部活動紹介を行いました。

次に校則劇。劇は先生と生徒役に分かれ、ステージ上に簡易的に作ったHR教室セットで行いました。時に笑いを誘う場面もあり、学校内や中学生としてのルールを楽しく知ってもらえたと思います。

最後はスクールアドベンチャー。上級生と新入生の混合班を11班作りました。互いの顔と名前を覚えてもらうために各班で全員が自己紹介をした後、いよいよゲームスタート。校内に隠されたワードを集めたり、各教室でゲームに挑戦。新入生には上級生と親睦を深めながら校舎内の配置も覚えてもらえたと思います。

歓迎会を通じ、新入生は中学校という場に慣れ、上級生は先輩の立場を自覚することができたと思います。これからも様々な行事の中でたくさんの交流があります。その一つひとつを楽しみ、学年を超えた絆を深めていける行事を計画していきたいです。



折々の風景や自然を楽しめる映画でもあります。去年の3月にオーディションを受け、緊張した中お笑い芸能人のまねをし、合格。潔く恥を棄てられたような気がしますが、5月には発声練習、トレーニングなどをし、1回目の撮影を迎えました。私の役は主人公の男女の恋愛を冷やかしつつ応援する役でした。市内の中学校に通っているもう一人の女の子と一緒に出演が多く、二人で楽しみながら撮影に参加することができました。そして2回、3回と撮影が続く。普段は見られない映画の裏側の部分や、映画が作られていく様子などを知ることができました。また、メイクや衣装などで自分の印象が変わっていく姿を見たり、真夏の炎天下のなかを撮影したりと普段味わえないような体験をたくさんさせていただきました。

そして初めての上映会。自分が一体どんな形で映るのか、期待と不安で胸がいっぱいでした。いざ映画を見ると、たくさんのことに気づきました。足利の四季。自分の見たことのない場所。夕日が反射する川。私はすべてのものに魅了されました。フィルムを通してみると、いつも普通に思っている景色が少し違って見えるのです。是非、皆さんも普段見ている所を違う視点からもう一度見てください。もしかすると、新たな発見があるかもしれません。

模擬試験 (無料)
9月9日(土) 8:40~
 会場：白鷗大学足利中学校
 対象：小学6年生
 試験科目：国語・算数
 無料で受験でき、本校への合格の可能性を知ることができます。
 ※申し込みは不要です。

「自分が話した英語が伝わるだろうか。」と、ずっと不安に思っていた。ホームステイの初日、日本とオーストラリアの文化の違いでカルチャーショックを受けたり、色々辛い思いをし、「いつもだったら、家族が励ましてくれるのになあ。」と落ち込んでいた。

オーストラリアで見つけた日本
松田 吏巨

オーストラリア研修旅行では、ホームステイが一番印象に残った。それは普通の海外旅行では決して体験できない海外暮らしを学ぶことができた。

「僕は壊すことが大好きだ。」と言って壊してしまった。簡単な英語や遊びを通してコミュニケーションが取れたことが嬉しかった。また、ジョニー君が空手教室に通っていた事にも驚いた。日本の文化がこんなにも浸透しているんだと改めて実感できた。

4日目にはホストファミリーの方に、マンリービーチに連れて行ってもらった。フェリーに乗り、半島を北側へ進むとビーチがあった。海岸から見た景色はとてもきれいだ。台風の時のようにとても波が大きいので、サーファーたちは力強く波に乗っていた。また、屋過ぎに到着したビーチで、ふと見上げると太陽は北側にあった。改めてここがオーストラリアだと認識した。

最終日に訪れたのはブルーマウンテンズ。世界遺産にも登録されており、遠く山々が青く見える。ガイドさんの話によると、ユーカリの葉の成分が蒸散して、そこに光が当たると青く見えるそう。同じ地球でも日本と違う自然。貴重な体験をすることができた。

た時、不意に、「自分から意見を言わないと相手に通じないよ。」という言葉を出した。それは私がオーストラリアに行く前に母からかけられた言葉だった。勇気を出して、自分からホストファミリーに声をかけてみると、たくさんの観光スポットに連れて行ってくれた。そこで貴重な経験をすることができた。

コミュニケーションはとても大切なんだと改めて思った。研修旅行で。

2日目には、ホストファミリーと海へ行った。私たちの隣で大きな砂の城を作っている人たちがいた。それを見たジョニー君に「あれよりも大きいものを作って。」とお願いされた。作ってあげるととても喜んでくれた。しかし、しばらくすると、「僕は壊すことが大好きだ。」と

ジョニー君は初めて会った時から、物怖じせず話しかけてくれた。ジョニー君が好きなポケモンのキャラクターについて話したり、英語の絵本と一緒に読んで遊んだりした。

私は今回足利のまち映画「夢色の川」に出演させていただきました。この映画は足利を舞台とした、世代の違う若者たちが、それぞれの「想い」を紡ぐ青春群像劇です。約1年を通して撮影が行われ、この土地の四季

折々の風景や自然を楽しめる映画でもあります。去年の3月にオーディションを受け、緊張した中お笑い芸能人のまねをし、合格。潔く恥を棄てられたような気がしますが、5月には発声練習、トレーニングなどをし、1回目の撮影を迎えました。私の役は主人公の男女の恋愛を冷やかしつつ応援する役でした。市内の中学校に通っているもう一人の女の子と一緒に出演が多く、二人で楽しみながら撮影に参加することができました。そして2回、3回と撮影が続く。普段は見られない映画の裏側の部分や、映画が作られていく様子などを知ることができました。また、メイクや衣装などで自分の印象が変わっていく姿を見たり、真夏の炎天下のなかを撮影したりと普段味わえないような体験をたくさんさせていただきました。

足利のまち映画 「夢色の川」に出演して
 大屋 範奈

コミュニケーションの大切さ
清水 梨花

「What can I do to help you?」この言葉は、私が勇気を振り絞って自分からホストファミリーに話しかけた最初の言葉だ。この言葉を言うのにどれだけ時間がかかっただろう。私は正直、ホームステイが嫌だった。英語は得意な方ではないし、初対面の相手に自分から積極的に話しかけることが苦手なことに加え、今回の相手は日本語が通じない。「自分が話した英語が伝わるだろうか。」と、ずっと不安に思っていた。

ジョニー君は初めて会った時から、物怖じせず話しかけてくれた。ジョニー君が好きなポケモンのキャラクターについて話したり、英語の絵本と一緒に読んで遊んだりした。

オーストラリアの自然
神藤 慎吾

オーストラリアには雄大な自然がたくさんあった。初日に訪れたタロンガ動物園では、カンガルーやタスマニアアンデビル、カモノハシなどオーストラリア特有の動物を見ることができた。また、動物園は海岸沿いに建設されており、檻も柵もない岸壁に作られたステーションに次々と鳥が飛来するバードショーは迫力があつた。

折々の風景や自然を楽しめる映画でもあります。去年の3月にオーディションを受け、緊張した中お笑い芸能人のまねをし、合格。潔く恥を棄てられたような気がしますが、5月には発声練習、トレーニングなどをし、1回目の撮影を迎えました。私の役は主人公の男女の恋愛を冷やかしつつ応援する役でした。市内の中学校に通っているもう一人の女の子と一緒に出演が多く、二人で楽しみながら撮影に参加することができました。そして2回、3回と撮影が続く。普段は見られない映画の裏側の部分や、映画が作られていく様子などを知ることができました。また、メイクや衣装などで自分の印象が変わっていく姿を見たり、真夏の炎天下のなかを撮影したりと普段味わえないような体験をたくさんさせていただきました。

海外研修旅行 オーストラリア
 3年生は昨年度、海外研修旅行として3月9日から14日の間オーストラリアに行きました。生徒は、ホームステイ先のホストファミリーのもとで、3日間現地の生活を体験しました。生徒たちの感想を紹介します。

学校説明会
 第1回 7月29日(土) 10:00~11:40
 会場：白鷗大学足利高等学校マルベリーホール
 第2回 10月21日(土) 13:20~15:00
 会場：白鷗大学足利中学校 ※第1回、第2回とも申し込みは不要です。

オープンキャンパス
 8月19日(土) 10:00~12:00
 会場：白鷗大学足利中学校
 対象：小学生とその保護者 ※申し込みは不要です。

授業見学は10:10~11:00となります。

TEL.0284-42-1131 詳しくは 白鷗大学足利中学校 検索

教育実習生来校

3週間にわたり教育実習生として山川夏輝先生が来校されました。教科は体育。特にサッカーは日本代表候補に選ばれる程の腕前。本校の卒業生でもあり、実り多い教育実習をされました。以下は新聞委員が山川先生にインタビューした内容です。

- 先生は日本代表候補に選ばれる程サッカーが上手ですが、いつ頃からサッカーを始めたのですか？

山川 小学3年生の頃に遡ります。男の子に混ざり、男の子に負けたくない一心で練習に取り組んでいました。

- 好きなサッカー選手は誰ですか？

山川 好きなサッカー選手は、元スペイン代表でバルセロナというビッグクラブチームに所属していた「シャビ」という選手です。彼はボランチといった中盤のプレイヤーで、チームの心臓と言えるほどチームにかかせない存在です。プレースタイルは言葉にするのは難しいほど美しいです。全てをリスペクトしています。

- 教員を目指そうと思ったきっかけは何ですか？

山川 今まで多くの先生方に出会って話を聞いたことあります。教える立場となると生徒との関わり方などまた違った角度から学校を見ることの面白さが良いと思いました。

- 教育実習の感想を聞かせてください。

山川 教育実習を通して、改めて人に教えることの難しさ、人に伝えることの難しさを知ることができました。生徒との関わり方や接し方、引き出し方など分からないことが多くて苦戦することがありましたが、日が経つにつれて少しずつ慣れてきました。生徒からも声をかけてもらい、とてもやりがいを感じました。



～インタビューを終えて～

山川先生は運動神経抜群で、とても優しい先生でした。サッカーの授業では、なかなかボールをまっすぐに飛ばせない私達に、できるようになるまで笑顔で丁寧に教えてくださいました。また、いろいろなリフティングを見せてくれました。首の後ろにボールを乗せたり、足首でボールを上手に扱い、難しそうな技も簡単にやってくれました。「自分達もできるのでは!？」と思って挑戦してみましたが、全くできませんでした。学級活動で行ったバドミントンでは、皆悪戦苦闘しながら先生と戦いました。運動がなんでもできて、とても素敵な先生でした。

(3年生新聞委員)

白鷗中学校のHPをリニューアルしました。

このたび白鷗足利中学校のホームページを全面的にリニューアルしました。受験生、在校生、保護者、卒業生をはじめ、利用される皆様に本校の様子をわかりやすくお伝えするとともに閲覧しやすいページ構成を目指しました。

今後も最新情報を随時掲載しますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

みずほ銀行 青木 千明

私は普段決して体験することの出来ない、非常に多くのことを体験してきました。全てが驚きと発見に満ちていました。

特に印象的だったのは、加算機の体験をしたことです。加算機とは、伝票の数字を打ち込んで印刷されて出てくる特殊機能付きの電卓です。打ち込んだ数字は印字されて、細い紙テープで出てきます。この計算テープは正しい証拠として伝票の束にクリップで付けられるそうです。お手本を見せ

て下さった銀行員の方は、打つのがとても速く、正確でした。私は思う様に指が動かず、あまり速く打つことが出来ませんでした。けれども、加算機の心地良い打ち応えと、打ち込んだ証拠がレシートのように出てくる機能が、凄く気に入りました。

次に印象的だったのは、札勘(さつかん)のことです。私は最初お札を縦に数える「縦勘(たてかん)」を体験しました。縦勘はお札を縦に持ち、手前がお札の腹になる様に折り返して、親指で数えていきます。これは上手く出来ました。次に「横勘(よこかん)」



1日目、どんな仕事をさせてもらえるのだろうか、お店の方の邪魔にならないようにしなくては、緊張しながらお店に入りました。今まではお客さんとして訪れていたお店も、働く人として入ると、全く違う場所であるように感じます。初めに簡単な掃除をしながら

いろいろな製品とその売り場を覚えていきました。この作業は2日目・3日目の仕事でもとても役に立ちました。

2日目、倉庫の家電製品が入っているものすごい数の段ボールに専用の機械を使ってバンドを巻

コジマ電機 横山 花

3日目にカウンターで商品棚に表示する値段の紙にテープ付けをしていて、お客さんにプリンター用のインクの売り場を聞かれた際には自信を持って案内することができました。お客さんが感謝の言葉を口にしてくれた時には役に立った喜びで心が満たされました。

私達1年生は、5月8日の6・7時限目に校外学習として、織姫神社に行きました。

神社までは旧市街地を通り約20分ほどかかりました。その日はとても暑く、入り口から境内まで229段もある階段を上ったので、先生方もとても疲れている様子でした。また、階段の手すりには、「あと***段」と書いてありました。女子が「もうやだー。」と嘆いているのをよそに、黙々と上っていく男子。上った後は、神社の人の話を聞き、そのあとは自由行動でした。自由行動で皆の注目を集めたのは「愛の鐘」でした。愛の鐘は、恋愛がうまくいくといわれています。特に女子は、「誰が最初に鳴らす?」や、「●●ちゃ

2年生職場体験

挑戦・やりがい・達成感

2年生が6月13日から15日まで27事業所で職場体験を行いました。参加者の感想を一部紹介します。お世話になりました事業所みなさま、ありがとうございました。

ことが出来ました。また最終日には金庫に入り、現金一億円を持たせてもらいました。見たことのない一万円札の量でした。加えて、お札を持つと感じたことのない重さで驚きました。

私は銀行での2日間を通して、とても興味深い体験をすることが出来ました。私も将来、お世話になった銀行員の方々の様な、素晴らしい「仕事人」になりたいです。

減にやっていい仕事などないのだということ、自分が一度巻いたバンドをカッターで切りながら強く感じました。1日目に感じていた緊張は、2日目以降少し違うものに変化しました。どうしたら来店して下さるお客さんのためになれるかと考えて働くことで、一つひとつの仕事に向かう姿勢がより良いものになりました。

1年生校外学習 織姫神社を訪れて



(1年生新聞委員)

んがやってくる!」などと恥ずかしがりながらも結局多くの人が鳴らしました。愛の鐘の音は足利市全体に響きわたるそうです。足利に住むみんなが幸せになれるといいなと思いました。また、神社からの景色はとてもきれいで、渡良瀬川や足利の歴史ある街並みを一望することができました。残念ながら私達の通う白鷗中学校は見えませんでした。より足利の事が好きになれた校外学習でした。